

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																							
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17							
																												
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	環境マネジメント規格は取得していません。			3.9			6	7					12	13.3	14	15									
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	(予定)自社ホームページにて環境保全に対する取り組みを明示していく。												12.6												
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	エンドユーザーにたいして、ZEH住宅の提案とあわせて、太陽光発電の導入を提案している。							7.2						13											
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	自社モデルハウスに薪ストーブを設置し提案しながら、現場からでた材木の端材を、希望する薪ストーブユーザーに提供している。												12.2	13	14	15									
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	就業規則に明記し、周知徹底している。																				16	16.5			
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	就業規則に明記し、周知徹底している。																					16			
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	プレゼン図面をペーパーレス化し、モニターにてプレゼンを実施し、図面の著作権を守るように取り組んでいる。								8.2	8.3	9														
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	顧客情報管理をシステム管理し、アクセス権限を設け情報漏えいに配慮している。																						16		
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	紛争鉱物の取り扱いはありません。																						16		
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	取引先に関して、社会的信用性のある企業と取引する事を徹底し、業者会などを通して情報交換している。					5					8		10		12	13	14	15	16	17					
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	月1回の業者会にて安全教育、品質向上、現場マナー向上についての勉強を実施している。			3.9											12.4										
29	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	新築住宅において、気密測定を実施し1棟ごとに性能報告書を提出している。										9															
30	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	日射、採風を考慮したパッシブ設計で環境に配慮した住宅設計に取り組んでいる。							6							12	13	14	15								
31	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	高齢者が安全、健康に生活できるように、省エネ、高断熱化リフォームを提案している。		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17							

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
32		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	年1回の感謝祭を継続実施している。上田市消防団協力事業所として消防団活動に協力している。				4					9		11	12		14	15		17	
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	毎年1回、協力業者と上田城跡公園の清掃活動を継続実施している。				4							11			14	15		17	
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	県産材、国産木材の利用を推進しているが、今後さらに積極的に利用していく。									8	9		11	12	13				
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内共有している	基本	朝礼時や社内会議時に経営理念、企業理念の唱和を行い、周知浸透するように心がけている。									8	9								17
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	法令遵守(コンプライアンス)の重要性を全社員に向けて発信している。																		16
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	(予定)SDGsの取り組みについての確認を各部署ごとにおこなう体制を整える。																		16
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本	弊社で建築していただいたお客様に、毎年無料メンテナンスの実施。自社感謝祭へ招待をしている。																	16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	引渡し後に顧客満足度調査を実施しており、評価が低い項目についての改善をすすめている。																		16
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	(予定)今後、社内会議、協力業者会議にてSDGsに基づく活動により社会的責任への対応を強化していく。																		16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	(予定)事業継承計画(BDP)の策定を行う。										9		11		13	13.1		16	
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	(予定)長期ビジョンにて後継者の育成計画を作成し、検討をすすめる。									8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
 - ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
 - ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- (※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)